



『らくだより』

スパークスの中東地域における情報発信レポート

第123号(2014年4月30日)



【ドバイでの、とある高層タワーでの悲哀】

災害発生時などに高層タワーマンションでは時折苦勞が見受けられますが、今回はドバイのとある高層タワーのマンションで、住民が電気なしでの生活を強いられています。

Shaikh Essa Towerと呼ばれる高層タワーマンションにおいて、4月に入って原因不明ながら一部の住宅で電気の供給が止まっています。その数も明らかになっていませんが、約70世帯から90世帯が影響を受けていると推測されています。

4月19日に電気の供給が止まり、その二日後に「リマインダー」として、退去するように書かれたお知らせが貼られていたそうです。その「リマインダー」では賃貸契約も更新されないということが記載されているようなのですが、実際には住民の方の中にはすでに5月までの賃料を払っている人もいるとのこと。

行政当局は、手続きとしては住民がいる部屋への電気の供給を止めることはないとしており、一方でマンションの管理会社はコメントを出していないため、現状では錯綜した情報が流れており、事態はつかめていません。

室温の上昇もあいまって、まさに「生き地獄」と口にする住民の方も出ており、住民の方の健康が懸念される状況が続いています。



本資料は、スパークス・アセット・マネジメントが情報提供のみを目的として作成したものであり、金融商品取引法に基づく開示書類ではありません。また特定の有価証券の取引を勧誘する目的で提供されるものではありません。スパークス・アセット・マネジメントとその関連会社は、本資料に含まれた数値、情報、意見、その他の記述の正確性、完全性、妥当性等を保証するものではなく、当該数値、情報、意見、その他の記述を使用した、またはこれらに依拠したことに基づく損害、損失または結果についてもなんら補償するものではありません。ここに記載された内容は、資料作成時点のものであり、今後予告することなしに変更されることもあります。また、過去の実績に関する数値等は、将来の結果をお約束するものではありません。この資料の著作権はスパークス・アセット・マネジメントに属し、その目的を問わず書面による承諾を得ることなく引用または複製することを禁じます。



『らくだより』

スパークスの中東地域における情報発信レポート



【カタールの地下鉄工事をギリシャの会社が受注】

カタールの、ドーハ地下鉄プロジェクトの一環として、今回ギリシャ最大級の建設会社Ellaktorがカタールの企業との合併事業で約44億ドル相当の契約を受注しました。建設業はギリシャ経済に占めるウェイトも大きく、同国にとって重要な産業でしたが、ユーロ危機を経てのギリシャにおける激しい歳出カットにより、ビジネスも厳しい状況が続いていました。今回の合併事業の相手先については公開されていません。事業は2018年には完成の予定で、約32キロメートルほどの路線となるそうです。

【サウジアラビアでYoutubeのコンテンツを規制】

先日トルコでTwitterが遮断されたことが話題になりましたが、今回はサウジアラビアでYoutubeのコンテンツに規制がかかることになりました。もともとサウジアラビアでは伝統的なメディアにおけるコンテンツは厳しい制約がかかっており、一方でYoutubeなどを通じた情報配信では相対的に自由があり、結果としてYoutubeはサウジアラビアでは非常によく視聴されるメディアとなっておりました。今後は同国発のコンテンツについてはその質や内容について国が設置した委員会が監視していくことになるようです。

中東情報「らくだより」は今回の号をもって終了させていただくことになりました。ご愛読いただきありがとうございました。

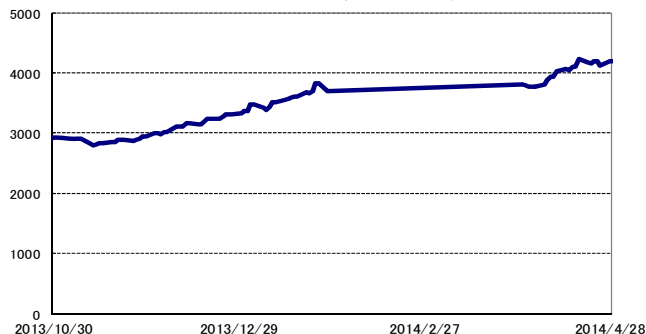


本資料は、スパークス・アセット・マネジメントが情報提供のみを目的として作成したものであり、金融商品取引法に基づく開示書類ではありません。また特定の有価証券の取引を勧誘する目的で提供されるものではありません。スパークス・アセット・マネジメントとその関連会社は、本資料に含まれた数値、情報、意見、その他の記述の正確性、完全性、妥当性等を保証するものではなく、当該数値、情報、意見、その他の記述を使用した、またはこれらに依拠したことに基づく損害、損失または結果についてもなんら補償するものではありません。ここに記載された内容は、資料作成時点のものであり、今後予告することなしに変更されることもあります。また、過去の実績に関する数値等は、将来の結果をお約束するものではありません。この資料の著作権はスパークス・アセット・マネジメントに属し、その目的を問わず書面による承諾を得ることなく引用または複製することを禁じます。

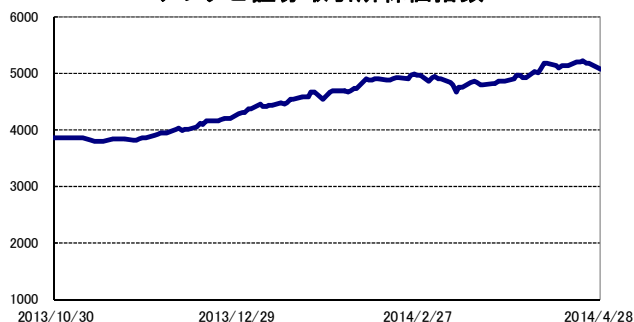


【ご参考】 中東(GCC)地域の株価推移 (各市場の直近6ヶ月)

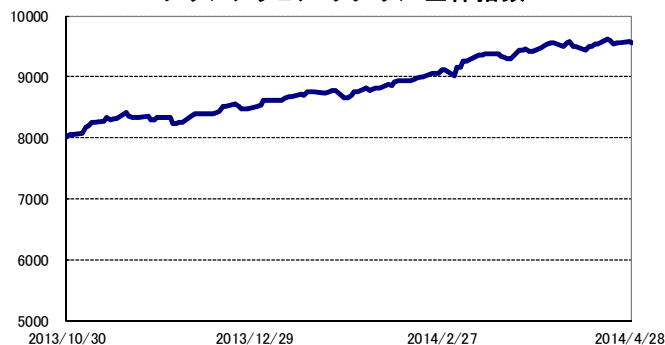
ドバイ金融市場総合指数



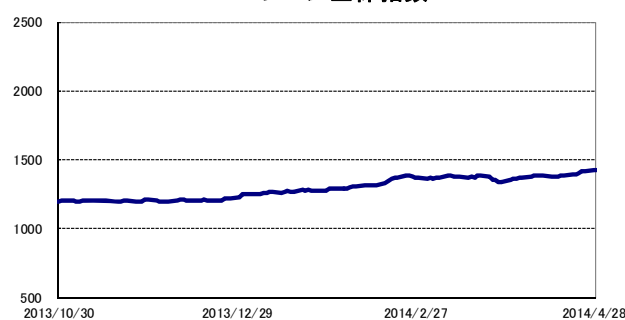
アブダビ証券取引所株価指数



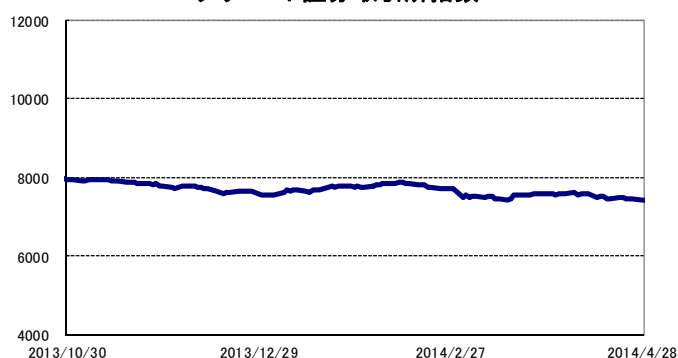
サウジアラビア タダウル全株指数



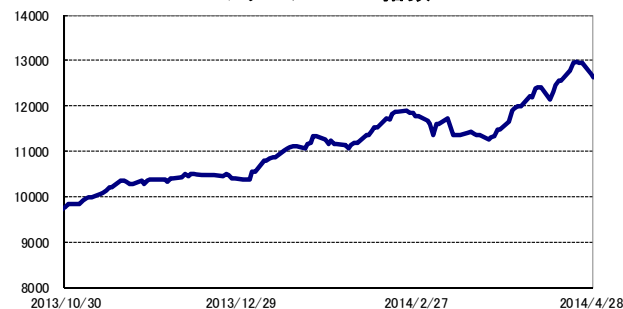
バーレーン全株指数



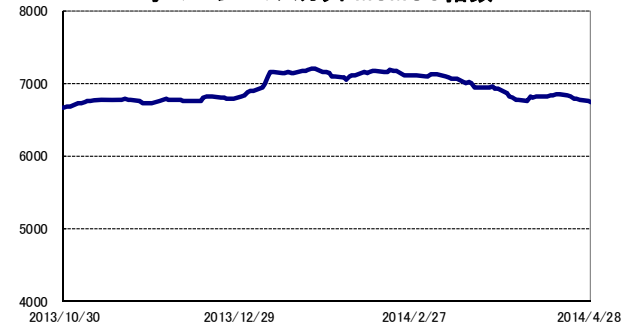
クウェート証券取引所指数



カタール DSM指数



オマーン マスカットMSM30指数



出所:FACTSET



本資料は、スパークス・アセット・マネジメントが情報提供のみを目的として作成したものであり、金融商品取引法に基づく開示書類ではありません。また特定の有価証券の取引を勧誘する目的で提供されるものではありません。スパークス・アセット・マネジメントとその関連会社は、本資料に含まれた数値、情報、意見、その他の記述の正確性、完全性、妥当性等を保証するものではなく、当該数値、情報、意見、その他の記述を使用した、またはこれらに依拠したことに基づく損害、損失または結果についてもなんら補償するものではありません。ここに記載された内容は、資料作成時点のものであり、今後予告することなしに変更されることもあります。また、過去の実績に関する数値等は、将来の結果をお約束するものではありません。この資料の著作権はスパークス・アセット・マネジメントに属し、その目的を問わず書面による承諾を得ることなく引用または複製することを禁じます。